

Dynabook テレマティクスサービス利用規約

Dynabook 株式会社（以下、「当社」といいます）は、「Dynabook テレマティクスサービス利用規約」（付随する別紙も含み、以下、「本規約」といいます）に基づき、「Dynabook テレマティクスサービス」（以下、「本サービス」といいます）を提供します。

第1章 総則

第1条（定義）

（1）管理者

次の要件をいずれも満たしている者をいいます。

- ① サービス利用者であること
- ② 車両運行管理ポータル（「以下、「専用ポータル」といいます）に自らのアカウントを付与され、総合的にサービス利用状況を管理・監督する立場の者で、専用ポータルを利用する者であること

（2）機密情報

サービス利用者に開示されるサービス上および技術上の情報、ノウハウ、データ等をいいます。ただし、次のいずれかに該当する情報は、機密情報には含みません。

- ① 開示の時点で既に公知、公用の情報
- ② 開示の時点で既に保有している情報
- ③ 正当な権限を有する第三者から、機密保持義務を負うことなく入手した情報
- ④ サービス利用者が独自に開発した情報
- ⑤ 法令または監督官庁から開示を要求された情報

（3）サービス利用開始日

当社指定の申込書にて、利用法人が指定したサービス利用開始日をいいます。

（4）サービス利用者

利用法人の役職員（パート、アルバイト、臨時雇人等を含み、以下、同様とします。）であって、第20条（サービス利用者の同意取得に関する表明保証）の同意をした、本サービスを利用する全ての者（本サービス内の情報を単に閲覧する者も含みます。）をいいます。

（5）サービス利用情報

本サービスを通じて当社が取得する以下の情報をいいます。

- ① サービス利用者が登録する情報（ドライバー情報、車両情報等）
- ② ドライブレコーダーセンサー情報（ログ情報、映像、走行距離、時間、位置情報、加速度センサー、ジャイロセンサーによる計測値およびそこから推測・観察できる情報等）

③ サービス提供機器データ（機種名、製造番号等）

(6) 専用ポータル

本サービスの利用に必要となる専用の Web サイトをいいます。

(7) 第三者

次のいずれにも該当しない者をいいます。

① 当社の役職員

② 提携先企業等の役職員

③ 利用法人の役職員

④ サービス利用者

(8) 知的財産権

特許権、実用新案権、意匠権、著作権、商標権等の、法令により定められた権利または法律上保護される利益にかかる権利をいいます。

(9) 提携先企業等

当社からの委託または当社との業務提携により、本サービスの提供に関わる企業、団体、その再委託先等をいいます。

(10) ドライバー

次の要件をいずれも満たしている者をいいます。

① サービス利用者であること

② ドライブレコーダーが設置された車両を実際に運転する者であること

(11) ドライブレコーダー

当社が本規約にて指定する運転録画機能や通信機能等を有する車載器およびその付属物（インカメラやリアカメラを含む）をいいます。

(12) 利用法人

本サービスの利用を申し込み、当社の承諾を得て、本サービスの利用を開始した法人・団体・個人事業主等をいいます。

第2条（規約の目的等）

1. 本規約は、当社が提供する本サービスの事項を定めたものです。
2. 本サービスの利用を希望する法人・団体・個人事業主等は、本規約に同意のうえ所定の方法にしたがい申し込みを行うことで、本サービスの提供を受けることができます。

第3条（規約の変更等）

1. 当社は、本規約を任意に変更できるものとします。
2. 変更された規約は、専用ポータルを通じてサービス利用者に通知された時から、その効力を生ずるものとします。
3. 本規約の変更後、サービス利用者が本サービスを利用した場合、当社は、利用法人が当

該利用の事実を認識していたか否かにかかわらず、利用法人が変更の内容に同意したものとみなします。

第2章 サービスの提供

第4条（本サービスの提供の開始）

- 利用法人が、本規約に同意したうえで当社所定の方法に従って本サービスの利用申込みを行った場合であって、当社がこれを承諾したとき、当社は、本サービスを提供するものとします。
- サービス利用者として本サービスの利用を予定する利用法人の役職員は、本サービスの利用にあたって、所定の方法に従い、第20条（サービス利用者の同意取得に関する表明保証）第1項の同意をしたうえで利用登録を行うものとします。

第5条（本サービスにより提供する内容）

本規約により提供する本サービスの内容は次のとおりとします。

- ① 運転履歴（車両の最新運行情報や1日単位での走行結果、アラート発生情報等）の記録・収集・閲覧
- ② 管理者による管理（各種情報の設定を含む）等が可能な専用ポータルの提供
- ③ 前各号のいずれかに関連するサービスの提供

第6条（利用法人の義務）

利用法人およびサービス利用者は、本サービスを利用するにあたって、次に定める義務を負うものとします。

- ① 事前に次に定める手続きを行うこと
 - ア. 本サービス利用申込手続き
 - イ. 管理者およびドライバーの利用登録
- ② 本サービスで利用するIDおよびパスワードの使用および管理について責任を負うこと
- ③ 本サービスを利用するため必要な車両、ハードウェア、ソフトウェア等を自らの責任と負担において準備し、本サービスの利用環境を維持すること
- ④ 当社に対して、本サービスの提供に必要な、サービス利用情報の管理を委託し、かつ適法に提供すること
- ⑤ 本サービスに関する機密情報、個人情報等を保護するために、必要かつ適切な情報セキュリティ策を講じること
- ⑥ 前各項の他、当社または提携先企業等の指示に従い、必要な協力をすること

第7条（利用法人の確認事項）

1. 本サービスの最低利用期間は、サービス利用開始日を始期として、利用法人が本サービス利用申込手続きの際に選択した期間（3年間または5年間）とします。本サービスは、最低利用期間満了後は、満了日の1か月前までに、利用法人が当社所定の方法により反対の意思表示をしない限り、本規約と同一の条件で、さらに1年間更新されるものとします。なお、利用法人が、当社に帰責事由なく、最低利用期間を満了せずに本サービスにかかる契約を終了させる場合、第8条（本サービスの利用料金）第6項に従って違約金が発生します。
2. 本サービスの対象は、日本国内で使用される車両とします。ただし、日本国内で使用される車両であっても、通信事情によるドライブレコーダーからの情報取得不能等の理由により、本サービスの対象外となることがあります。
3. 当社は、本サービスの提供期間中であっても、メンテナンス等の理由により、当社の判断で、第10条（本サービスの中止または停止）に基づき本サービスの提供を中止または停止することがあります。
4. 利用法人およびサービス利用者は、本サービスを通じて得られる全ての情報の完全性、正確性、確実性あるいは有用性について、ハードウェア・ソフトウェアの動作障害やインターネット通信回線の状況、周囲の環境等の外部環境により大きく変化することを理解し、これを承諾するものとします。
5. 利用法人に法人合併、会社分割または法人名変更等の事情変更が発生した場合は、その承継会社または存続会社が、本サービスに係る一切の権利義務を引き継ぎ、その変更内容を当社に届け出るものとします。

第8条（本サービスの利用料金）

1. 本サービスに関する月額利用料金は、当社所定のサービス申込書に記載のとおりとします。
2. 利用法人は、当社所定のサービス申込書に記載の方法で支払うものとします。
3. 利用法人は、サービス利用開始日の属する月から月額利用料金を支払うものとします。
4. 月額利用料金の支払猶予期限は、前項に定める支払日の属する月の翌々月の末日とします。
5. 最低利用期間が満了する前に、本条第4項および第11条（本サービスの終了）第1項の定めに従って本サービスにかかる契約が終了した場合は、利用法人は、月額利用料金に、最低利用期間の残期間に対応する月数を乗じた額を、違約金として支払うものとします。
6. 当社は、第3条（規約の変更等）の規定にかかわらず、月額利用料金を変更する場合は、変更を適用する月の初日から起算して90日前までに、管理者へ書面または電子的媒体等によって、変更内容を通知するものとします。

7. 当社は、当社の責めに帰すべき事由により本サービスを停止した場合であって、サービス利用者が月 15 日を超えて本サービスを利用できなかったときは、その翌月末日までに月額利用料金を返還するものとします。なお、ドライブレコーダーに起因する問題で、本サービスを利用できない期間が発生した場合は、本項は適用されないものとします。
8. 当社は、本サービスの提供の開始または終了した日の如何を問わず、月額利用料金の日割り返還はしません。

第 3 章 利用の制限・終了

第 9 条（禁止行為）

利用法人およびサービス利用者は、本サービスを利用する場合は、次に定める行為を行ってはなりません。

- ① 本サービスを通じて知り得た機密情報または個人情報を第三者に開示する行為
(注) 本サービス提供期間中であるかは問いません。
- ③ 虚偽の人物を名乗り、本サービスを利用する行為
- ⑤ 商業目的で、本サービスを第三者に提供または利用させる行為
- ⑦ 詐欺的行為その他の犯罪行為
- ⑧ 詐欺的行為その他の犯罪行為に加担し、またはこれに結びつく行為
- ⑨ 当社、提携先企業等または第三者の知的財産権を侵害する行為
- ⑩ 有害なコンピュータプログラム等をアップロード、送信または書き込む行為
- ⑪ 本サービスの運営を妨げ、当社の信頼を損なう行為
- ⑫ 本サービスを利用する権利を第三者に譲渡または担保に供する行為
- ⑬ 前各号の他、本サービスの利用目的に照らして当社が不適切と判断する行為

第 10 条（本サービスの中止または停止）

1. 当社は、本サービスの提供維持のために、本サービス用設備の保守・点検・修理等が必要な場合は、当社が適当と判断する方法で事前に利用者に対して通知をしたうえで、本サービスの提供の全部または一部を中止または停止できるものとします。
2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく本サービスの提供の全部または一部を中止または停止することができます。
 - ① サービス利用者が本規約の規定に違反したとき
 - ② サービス利用者が、本サービスに対して過大な負荷または重大な支障を与える態様の利用をしたとき
 - ③ サービス利用者の故意または過失の有無にかかわらず、本サービスに対して、不正アクセス、クラッキング、アタック行為などの何らかの不正な攻撃や不正中継を行ったとき
 - ④ 天災、地変、戦争、その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあると

き

- ⑤ 本サービス提供に必要な設備または通信回線等に障害が発生し、または発生するおそれがあるとき
 - ⑥ システムの保守・点検を緊急的に行う必要が発生したとき
 - ⑦ 本サービスと紐づけられたドライブレコーダーの存在が確認できないとき
 - ⑧ サービス利用者が、当社もしくは当社以外の電気通信設備に過大な負荷を生じさせる行為をした場合
 - ⑨ 当社以外の、電気通信事業者が電気通信サービス、またはクラウド提供事業者がクラウドサービスの提供を中止または停止したとき
 - ⑩ 運用上、技術上などの合理的かつ緊急を要する理由によりクラウドサービスの提供の中止または停止が避けられないとき
3. 当社は、前各項により本サービスを中止または停止する以外に、前項各号のいずれかの影響を遮断するため、やむを得ず当社が別途定める措置を実施する場合があります。

第 11 条（本サービスの終了）

1. 利用法人は、当社が指定する書面にて 90 日前までに解約の申入れをすることにより、本サービスにかかる契約をいつでも終了させることができます。ただし、本項による契約の終了は、最低利用期間に関する定めを妨げることはありません。
2. 当社は、90 日前の事前の通知をすることにより、本サービスにかかる契約をいつでも終了させることができます。
3. 当社は、前項により当社が本サービスにかかる契約を終了した場合、利用法人が当社に対して終了月の翌月以降の利用料金をすでに支払い済みのときは、当該利用料金相当額を返還するものとし、当該契約の終了により利用法人に生じたそれ以外の損害については、一切の責任を負わないものとします。

第 12 条（解除）

1. 最低利用期間にかかわらず、当社は、利用法人またはサービス利用者が次のいずれかの事由に該当する場合は、事前の通知なく即時に本サービスにかかる契約の全部または一部を解除することができます。
 - ① 利用法人またはサービス利用者が、次のいずれかに該当する場合
 - ア. 反社会的勢力に該当すると認められること
 - イ. 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められること
 - ウ. 反社会的勢力を不当に利用していると認められること
 - エ. 反社会的勢力が利用法人の経営を支配し、または利用法人の経営に実質的に関与していると認められること

- オ. その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められること
- ② 利用法人が、本規約の定めの一に違反した場合
 - ③ 第9条（禁止行為）に定める禁止行為を行った場合
 - ④ 本サービスにかかる契約以外の当社との取引において、期限の利益を喪失し、またはその約定に違反した場合
 - ⑤ 営業を休廃止した場合または解散した場合
 - ⑥ 強制執行、保全処分もしくは滞納処分を受けた場合または破産、会社更生、特別清算、民事再生手続きもしくはその他これらに類する手続きの申し立てがあった場合
 - ⑦ 手形または小切手の不渡りの報告があった場合
 - ⑧ 営業の継続または継続的な本サービス利用が困難であると客観的事実により明らかな場合
 - ⑨ 前各号にて掲げるもののほか、それらの事由がある場合と同程度に当社の利用法人またはサービス利用者に対する信頼を損ない、本サービスの継続を困難とする重大な事由を生じさせたと当社が判断した場合
2. 前項に定める事由によって、当社が本サービスにかかる契約の全部または一部を解除した場合は、第8条（本サービスの利用料金）第6項に定める支払猶予期限を適用しません。

第4章 個人情報・サービス利用情報の取扱いについて

第13条(個人情報の取扱いについて)

1. 当社は、本サービスに関連して取得する個人情報を当社のホームページに掲載する個人情報保護方針に基づき取り扱うものとします。ここにいう個人情報とは、利用法人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名その他の記述等により特定の個人を識別することができるものをいいます。誤解を避けるために付言すると、個人情報とは利用法人の連絡窓口の担当者等の氏名やメールアドレス等を想定しており、サービス利用情報は含まれません。

個人情報保護方針：<https://dynabook.com/corporate/privacy.html>

2. 当社は、取得した個人情報を以下に記載の目的で利用するものとします。それ以外の目的で利用法人から個人情報を収集する場合には、利用目的を明示したうえで、必要な範囲の個人情報を収集するものとします。
 - ① 本サービスを提供するため
 - ② メール等による情報提供のため（提供する情報には、他のサービスに関するものを含みます）

3. 当社は、個人情報を、以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者に開示、提供しないものとします。
- ① 利用法人が個人情報の開示に同意した場合
 - ② 法令または官公庁の要請により開示が必要な場合
 - ③ 本サービスの運営または本サービスと他社サービスとの連携のため、業務委託先に対し個人情報を開示する必要がある場合。ただし、この場合に開示する情報は、必要な範囲のみに限定し、開示先に対して契約等により個人情報の管理を義務付けます。

第14条（サービス利用情報の取扱いについて）

1. サービス利用情報は、利用法人が取得し、当社に管理および運用を委託するものとします。当社は、サービス利用情報を管理および運用するにあたり、以下の各号の定めに従い取り扱うものとします。
- ① サービス利用情報を善良な管理者の注意をもって管理し、利用法人の書面による承諾を得ることなく本サービスの提供以外の目的に利用し、または第三者に利用させもしくは開示、漏洩しないものとします。
 - ② 本サービスの提供に必要な場合を除き、サービス利用情報を複写または複製してはならないものとします。
 - ③ 前各号に定める義務の履行のために必要な措置を講じるものとし、当該措置に関する利用法人の指導または指示があった場合はこれに従うものとします。
 - ④ 当社は、利用法人からの要求があった場合には、サービス利用情報の利用および管理の状況について、利用法人に対して報告するものとします。
 - ⑤ 当社は、利用法人が事前に当社に通知することにより、合理的な範囲において相当な方法で当社の施設に立入り、当社による個人情報の管理について検査することをあらかじめ承諾します。
 - ⑥ 第1号および第2号の定めに反してサービス利用情報が使用され、または第三者に開示もしくは漏洩したことが判明した場合、当社は利用法人に対してただちにその旨を通知し、利用法人の指示に従って対処するものとします。
2. 前項の定めにかかわらず、当社は以下の各号で定める利用目的の範囲において、利用法人からサービス利用情報の提供を受け、利用できるものとします。
- ① 本サービスおよび本サービスに関連するサービス・商品の機能改善、改良および品質向上、または新機能の追加のため
 - ② 本サービスおよび本サービスに関連するサービス・商品の障害・不具合時の調査・対応のため
 - ③ 障害復旧に備えたバックアップの作成のため
 - ④ サービス利用者の求めに応じた、サービス利用情報に関するサポートまたはお

問合せ対応のため

- ⑤ メール等による情報提供のため（提供する情報には、他のサービスに関するものも含みます）
 - ⑥ 新規サービス・新商品の開発および開発に向けた分析のため
 - ⑦ サービス利用情報のうち、個人を識別できる符号を除外したうえで、個人が識別できないよう十分な人数分の元情報を統計化処理して統計情報を作成し、当社の他のサービス（第三者への提供を含むがこれに限られない）を含む当社の事業活動において活用するため
 - ⑧ 個人を識別する符号を除外し、特定の個人を識別することができないようにサービス利用情報を加工して得られる情報を作成し、当社の他のサービス（第三者への提供を含むがこれに限られない）を含む当社の事業活動において利用するため。なお、本号の目的において利用するサービス利用情報は、第 17 条（匿名加工情報）第 2 号アに記載の項目に限定します。
3. 前項第 7 号および第 8 号により当社が作成した情報または文書等については、本サービスが終了した後も、当社は引き続き保存または利用できるものとします。

第 15 条（委託）

当社は、本サービスの提供の目的および前条第 2 項各号に定める目的のため、外部委託先（国外の企業を含む）にサービス利用情報を提供できるものとします。提供にあたり、当社は外部委託先に対して適切な監督を行います。なお、このときのデータの管理責任者は当社です。

第 16 条（匿名加工情報の第三者提供）

当社は、利用法人から取得、保存したサービス利用情報のうち、次条第 2 号アに記載の項目を、法令等に基づいて特定の個人を識別することができないように各種情報を適正な方法により加工して得られる個人に関する情報であって、加工前の各種情報に含まれていた個人情報を復元することができないようにした情報（以下、「匿名加工情報」といいます）を作成し、当社内で利用し、または第三者（日本国内の第三者に限定します。以下本条ないし第 18 条（匿名加工情報の第三者提供の際のオプトアウト）において同じ）に提供する場合があります。なお、実際に匿名加工情報を第三者に提供することになった場合は、匿名加工情報に係る公表事項等を含め当社ホームページで公表します。

第 17 条（匿名加工情報）

当社は、以下の各号のとおり、匿名加工情報の作成と第三者への提供を法令で認められた範囲で行います。

- ① 匿名加工情報の作成方法

当社は、個人情報保護法その他個人情報保護委員会等の行政機関のガイドライン等で定める加工基準に沿って、サービス利用情報を加工し匿名加工情報を作成します。主な加工例を以下に示します。

- ア. 特定の個人を識別できる記述の削除
- イ. 個人識別符号の削除
- ウ. 情報を相互に連結する符号の削除
- エ. 特異な記述の削除
- オ. その他、必要と当社が考える措置（位置情報の丸め化、処理結果の置換え等）

② 匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目、第三者への提供および提供方法

- ア. 情報の項目

- ・センサーデータ（加速度、ジャイロ、速度、日時情報、時系列データ、位置情報、速度情報等含む）
- ・動画データ

- イ. 提供方法

暗号化後、パスワードにより保護をした上で又は適切なセキュリティ保護が確保された環境下で、サーバーへのアップロード、DVD等の外部記録媒体でのいずれかの方法により提供します。

第 18 条（匿名加工情報の第三者提供の際のオプトアウト）

当社は、サービス利用者が第 16 条（匿名加工情報の第三者への提供）および第 17 条（匿名加工情報）に規定する第三者への提供の停止の求める場合、停止の求めをされたサービス利用者に関する情報の第三者への提供を停止します。停止を求める際は、利用法人は、第 22 条（保護管理責任者および問合せ窓口）に記載するお問合せ窓口にご連絡ください。停止の求めを受けた場合、当社は受付後順次対応しますが、提供停止までの間には一定の日数をいただくことがあります。

第 19 条（当社が保存する情報）

1. 当社は、本サービスにおいて、ドライブレコーダーから自動的にクラウド上に保存する方法、ドライブレコーダーに保存され、その後手動で保存する方法、専用ポータルにおいて管理者が直接登録する方法、あるいは管理者から連絡を受けて当社が直接登録する方法により、サービス利用情報を取得します。
2. 当社は、前項の方法により取得したサービス利用情報について、本サービス終了後、以下の表に記載の種類のデータを除き、速やかに廃棄します。以下の表に記載の項目については、表記載の保持期間が終了したら、速やかに削除します。

データの種類	保持期間
運転履歴(走行時の日時およびセンサーデータ)	2年
アラート発生情報(発生時の日時、センサーデータ、映像データ、アラートの種別)	2年
その他、映像データ	2年

第 20 条（サービス利用者の同意取得に関する表明保証）

- 利用法人は、本章各項に基づき、当社が利用法人からサービス利用情報の提供を受け、保存・蓄積し、利用することについて、別紙「サービス利用者同意取得文面（例）」を参考に、サービスを利用することを予定している利用法人の役職員に対して必要事項を通知し、その同意を取得するものとします。
- 利用法人は、当社に対して、前項の同意を適法に取得していること、同意が取得できない利用法人の役職員には、本サービスを利用させないことを表明し保証するものとします。
- 前項後段の定めは、第 18 条（匿名加工情報の第三者提供の際のオプトアウト）に基づき第三者への提供が停止された利用法人の役職員について準用されるものとし、利用法人は、第三者への提供が停止された利用法人の役職員については、本サービスを利用させないものとします。

第 21 条（公的機関への提供）

当社は、本サービスに関連して取得した個人情報およびサービス利用情報を、警察や裁判所等の公的機関からの要請に応じて、開示または提供することがあります。

第 22 条（保護管理責任者および問合せ窓口）

- 各種情報の保護管理責任者は、以下のとおりです。

個人情報	当社
サービス利用情報	利用法人。利用法人は取得したサービス利用情報の管理を当社に委託しますが、委託者としての法令上の義務（監督義務等）を負うことになります。

- 個人情報、サービス利用情報の取扱いに関して当社にお問い合わせの際は、以下の窓口までお願いします。

東京都江東区豊洲 5 丁目 6 番 15 号 NBF 豊洲ガーデンフロント 8 階
 Dynabook 株式会社 ソリューションビジネス統括部 DX 営業部
 DBI-driverecorder@dynabook.com

第5章 その他

第23条（権利帰属）

1. 本サービスに関する知的財産権は、全て当社または提携先企業等を含む適法な権利者に帰属します。
2. 本規約に基づく利用の許可は、サービス利用者が本サービスを利用することを許可するものであり、当社または提携先企業等が有する知的財産権の利用を許可するものではありません。

第24条（技術的事項）

1. 本サービスにおける技術的事項は、別途当社が提示する当社提供文書に従ってください。
2. 利用法人およびサービス利用者は、本サービスの利用に際して、コンピュータウィルスの感染の防止、不正アクセスの防止および情報漏洩の防止など、適切なセキュリティ対策を講じてください。
3. 当社は、本サービスおよび専用ポータルのソフトウェアについて、バージョンアップや修正などの措置を実施できるものとします。サービス利用者への通知は、重要な変更の場合を除き、省略する場合があります。

第25条（免責事項）

1. 当社は、利用法人およびサービス利用者による本サービスの利用および利用結果に対して一切責任を負わないものとします。
2. 当社は、本サービスについて、その正確性、特定の目的への適合性等を含み、いかなる保証責任をも負わないものとします。
3. 当社は、サービス利用者が他のサービス利用者あるいは第三者との間に本サービスを通じて提供された情報によって生じた権利侵害等の紛争に関して一切責任を負いません。
4. 本サービスをご利用するにあたり、サービス利用者が設定または登録したデータが破損していた場合、またはサービス利用者の行為に起因して消失または変更された場合、当社は一切責任を負いません。
5. 次のいずれかを原因として、本サービスの提供が遅延または不能となったことにより生じた損害については、当社は一切責任を負いません。
 - ① 通信機器または通信回線の故障もしくはその他通信手段の障害
 - ② プロバイダ、OS、閲覧ソフト等の障害
 - ③ 利用法人が使用する車両またはドライブレコーダーを含む機器の不具合等
 - ④ 前各号ほか、当社および提携先企業等の故意または重大な過失によらない事由
6. 当社は、次のいずれかの事由によって利用法人またはサービス利用者に生じた損害に

については、一切その責めを負わないものとします。

- ① 利用法人またはサービス利用者が、第 6 条（利用法人の義務）、第 9 条（禁止行為）、第 20 条（サービス利用者の同意取得に関する表明保証）、その他本規約に基づき利用法人およびサービス利用者が遵守すべき事項に違反したことにより生じた損害。なお、当該違反により当社または第三者に損害が生じた場合には、利用法人はこれを賠償するものとします。
- ② 公衆電話回線、専用電話回線等の通信経路において盗聴またはこれに類する行為が為されたことにより、利用法人の ID、パスワード、または取引情報等が漏洩したことにより生じた損害
- ③ 利用法人またはサービス利用者が、本サービスを通じて提供された情報を第三者に提供または開示したことにより生じた損害
- ④ 第 10 条（本サービスの中止または停止）に基づき本サービスが中止または中断されたことにより生じた損害

第 26 条（損害賠償）

1. 当社は、当社の責に帰すべき事由によりサービス利用者に損害を与えた場合に限り、当該損害を賠償するものとします。ただし、当社が負う損害賠償責任は、その請求原因の如何にかかわらず、当該損害が発生した日が属する月に利用法人が当社に支払うべき月額利用料金の総額を上限とし、また、当社の予見の有無にかかわらず特別の事情から生じた損害、逸失利益、および第三者からの損害賠償請求に基づく利用者の損害については責任を負わないものとします。
2. 当社は、本規約で明示的に定める場合を除き、本サービスの利用に関して利用者等が被った損害や本サービスの提供の中止・廃止等により被った損害については、一切責任を負いません。
3. 本規約において、利用法人が、損害賠償請求の請求原因となる事実が生じた日から 6 か月を経過する日までに当該請求をしなかったときは、利用法人はその権利を失うものとします。

第 27 条（地位の譲渡等の禁止）

利用法人は、当社との本規約に基づく本サービスの利用に関する権利および義務を第三者に譲渡し、貸与しまたは担保に供することはできません。

第 28 条（訴訟の提起および準拠法）

1. 本規約に関して紛議が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。
2. 本規約に規定のない事項については、日本国の法令によります。

(附則)

この規約は 2024 年 2 月 2 日から実施します。

サービス利用者同意取得文面（例）

（以下、「当社」）は、Dynabook 株式会社のテレマティクスサービスの提供を受けるにあたり、当社の従業員が当社の指定する車両（以下、「指定車両」といいます）を運転する（以下、指定車両を運転する従業員を「ドライバー」といいます）にあたって取得する個人情報を含むドライバーの情報（以下、「利用情報」といいます）の取扱いについて、以下のとおり定めます（「本取扱い」といいます）。ドライバーは、本同意書に同意のうえ指定車両を運転するものとします。

1. 取得する利用情報の項目と取得方法について

（1）ドライバーに関する情報の取得

車両運行管理ポータルへの登録および/または所定の方法での当社への提出による取得

情報の項目：ドライバー氏名(ふりがな)、所属部門、従業員番号、免許証交付年月日、免許証有効期限年月日

（2）管理者に関する情報の取得

車両運行管理ポータルへの登録および/または所定の方法での当社への提出による取得

情報の項目：管理者氏名(ふりがな)、所属部門、メールアドレス

（3）ドライブレコーダーを通じた自動取得

指定車両に設置されたドライブレコーダーを通じてクラウドに格納したドライブレコーダーの計測情報

情報の項目：ドライブレコーダーセンサー情報（ドライブレコーダー動作に関する記録、映像、走行距離、時間、位置情報、速度、加速度センサー、ジャイロセンサーによる計測値およびそこから推測・観察できる情報等）

2. 利用目的について

（1）当社は、取得した利用情報を、以下の目的で利用いたします。

① ○○

② ○○

③ Dynabook 株式会社に提供するため

（2）Dynabook 株式会社は、前項③において提供された利用情報を、以下の目的で利用いたします。

① 本サービスを当社に提供するため

- ② 本サービスおよび本サービスに関連するサービス・商品の機能改善、改良および品質向上、または新機能の追加のため
- ③ 本サービスおよび本サービスに関連するサービス・商品の障害・不具合時の調査・対応のため
- ④ 障害復旧に備えたバックアップの作成のため
- ⑤ サービス利用者の求めに応じた、サービス利用情報に関するサポートまたはお問合せ対応のため
- ⑥ メール等による情報提供のため（提供する情報には、他のサービスに関するものを含みます）
- ⑦ 新規サービス・新商品の開発および開発に向けた分析のため
- ⑧ 利用情報に関して、個人を特定する可能性を低減する加工を施し、通常想定される方法では個人を特定することができない形式（統計情報を除きます）とし、Dynabook 株式会社の取引先等を含む第三者（以下、「提供先」といいます）に提供するため

3. 第三者提供について

- (1) 当社は、「2. 利用目的について」に基づく提供および以下のいずれかの場合を除き、利用情報を第三者に提供しません。
 - ① あらかじめドライバーから同意を得た場合
 - ② 合併その他の事由による事業の承継に伴って利用情報が提供される場合
 - ③ 前号に掲げるもののほか、個人情報保護法その他の法令で認められる場合
- (2) 当社は、「2. 利用目的について」(1)に定める利用目的の達成に必要な範囲内において、利用情報の保護に関する契約を締結したうえで、利用情報の取扱いの全部または一部を、Dynabook 株式会社に委託いたします。
- (3) Dynabook 株式会社は、当社から提供を受けた利用情報につき、個人を特定する可能性を低減する加工を施し、通常想定される方法では個人を特定することができない形式（統計情報を除きます）とし、提供先に提供します。なお、提供先と Dynabook 株式会社は、利用情報の適切な安全管理に関する取り決めを行い、Dynabook 株式会社は提供先に対し、当該情報を元に特定の個人を識別する行為を禁じます。

■提供する情報の項目：

- ・センサーデータ（映像、速度、加速度センサー、ジャイロセンサーによる計測値、左記の時系列データ、など）およびセンサーデータから推測・観察できる事象
- ・上記のいずれかまたはすべてと、位置情報を組み合わせて生成した地点情報
- ・上記のいずれかまたはすべてと、その前後のカメラ映像を組み合わせた

データ

- ・上記のいずれかまたはすべてと、センサーデータから推測・観察できる事象の発生頻度を組み合わせたデータ
- ・上記のいずれかまたはすべてと、時間帯情報、曜日等の日付情報を組み合わせたデータ
- ・特定地点を特定期間に通過した車両に搭載のドライブレコーダーが取得した映像情報

■提供方法：暗号化後、パスワードにより保護をした上でまたは適切なセキュリティ保護が確保された環境下でサーバへのアップロード、DVD等の外部記録媒体でのいずれかの方法

(4) Dynabook 株式会社は、ドライバーの情報を元に作成した統計情報（ヒヤリハットの発生頻度等）を提供先に提供することができます。統計情報は、十分な人数分の利用情報を統計的に処理して作成しますので、統計情報から個人の特定はできません。

■提供方法：暗号化後、パスワードにより保護をした上でまたは適切なセキュリティ保護が確保された環境下でサーバへのアップロード、DVD等の外部記録媒体でのいずれかの方法

4. 利用情報の提供停止について

利用情報の当社へのご提供および当社から Dynabook 株式会社への利用情報の提供は、当社の指定車両を利用するにあたり必須です。利用情報につき、当社へのご提供を望まれない場合、または当社から Dynabook 株式会社、あるいはその提供先への利用情報の提供を望まれない場合、当社の指定車両を利用することができないので、あらかじめご了承ください。

5. 利用情報取得部門

利用情報の取得部門は以下のとおりです。

- (利用法人の住所・会社名)
- 管理責任者：○○
- 連絡先：○○

7. 問い合わせ窓口

利用情報のうち個人情報に関する訂正、追加、削除等のご請求、または利用情報に関するご意見、ご質問、その他利用情報の取扱いに関するお問い合わせは、下記に記載のお問い合わせ窓口にご連絡ください。

- 連絡先：○○

8. 本取扱いの変更手続き

当社は、利用情報のより適切な保護を図るため、または法令その他の規範の変更等に対応するため、利用情報の取扱いに関する運用状況を適宜見直し、必要に応じて、本取扱いを予告なく変更することがあります。その場合、〇〇の方法にて通知いたします。この場合、当社は、法令において認められる限度において、変更後の規約に基づいて利用情報（変更前に取得したものを含みます）を取り扱います。ただし、法令上、ドライバーの同意が必要となるような内容の変更の場合は、当社所定の方法でドライバーの同意を得るものとします。

署名欄

本書面（サービス利用者同意取得文面）はあくまで参考案として提供するものです。実際に従業員等に同意を取得する際には、冒頭の会社名（本書面中の「当社」に該当）や、その他「〇〇」としている部分に、利用法人にて必要事項を記載していただく必要があります。